

2022年度 保護者様による放課後等デイサービス評価表 集計結果

社会福祉法人 ほしづきの里
障害児活動支援センター

- アンケート配布数 : 56通
- アンケート返信数 : 46通
- 回収率 : 82%
- 実施期間 : 2022年12月1日～2023年2月28日

お忙しいなか沢山のご回答をいただき、誠にありがとうございました。各項目のご意見に関しましては、記載のあった番号ごとに、そのままの内容を載せさせていただきますいております。

環境・体制整備

		はい		どちらとも いえない		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	45	98%	0	0%	0	0%	1	2%
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	42	91%	3	7%	0	0%	1	2%
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか	44	96%	1	2%	0	0%	1	2%

【ご意見】

- ② ・人数の詳細を知らないのではありません。
・スタッフの方の紹介票みたいなものが欲しいです。

現在職員総数は9名になります。日々の勤務は4名から7名で、その日の利用者数によって異なりますが、基本人員、加算要因等、法に従って設置をしております。スタッフの紹介は今後「ひあたり通信」にて改めてさせていただきます。

適切な支援の提供

		はい		どちらとも いえない		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されているか	45	98%	0	0%	0	0%	1	2%
⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	35	76%	10	22%	0	0%	1	2%
⑥	子どもの家や子ども会館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	22%	25	54%	10	22%	1	2%

【ご意見】

- ⑤ ・新しいことを次々と、というよりセンターでは本人のペースを大切にしているのもこれで良いです。
・うちは定着を目標にしているので固定が大切だと思っています。

- ⑥ ・冒険あそび場が近いので利用できると良いなと思います。
・コロナ禍のため交流がなくても仕方がない。
・今の状況では無理なので今後機会があればと思います。
・わからない
・このご時世ですので仕方がないと思います。

現在コロナ禍において、他の事業所や団体などとの交流は行っておりません今後再開する際は紙面にてご連絡をさせていただきます。コロナ感染症に関する判断はご家庭によっても大きく分かれるところかと思えます。厚生労働省や専門家も医療・福祉の分野は慎重な意見もありますので、十分に考慮して判断させていただきます。

- ・特に希望しない。
- ・現在はコロナ感染リスクが心配です。
- ・利用する日には機会がなかっただけで他の曜日にはあるのか不明。
- ・詳細は分からないがコロナ禍の為不要かと思ひます。

保護者への説明等

		はい		どちらとも いえない		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
⑦	支援の内容、利用者負担について丁寧な説明がなされたか	45	98%	0	0%	0	0%	1	2%
⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	44	96%	1	2%	0	0%	1	2%
⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	41	89%	4	9%	0	0%	1	2%
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	30%	22	48%	8	17%	2	4%
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	35	76%	8	17%	0	0%	3	7%
⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	44	96%	1	2%	0	0%	1	2%
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	42	91%	3	7%	0	0%	1	2%
⑭	個人情報に十分注意しているか	44	96%	1	2%	0	0%	1	2%

【ご意見】

- ⑧ ・子供達の事をよく分かっていてくれて、話しやすいし、相談しやすいです。
- ⑨ ・いつも温かい励ましをありがとうございます。
- ⑩ ・コロナの為仕方がない ・このご時世なので
・コロナ禍の前は茶話会などがあつた。
- ⑪ ・苦情はです。 ・苦情あつた事がない
・特に苦情はなくいつも対応されていると思ひます。
・苦情が無いのでわかりません。
- ⑬ ・ひあたり通信をいつも楽しみにしています。

昨年度もコロナの感染症予防の対策として、茶話会などの交流は中止とさせて頂きました。コロナが終息しましたら再開したいと考えておりますので、その際はお願ひ致します。

非常時の対応

		はい		どちらとも いえない		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	39	85%	6	13%	0	0%	1	2%

⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	40	87%	4	9%	1	2%	1	2%
---	---------------------------------------	----	-----	---	----	---	----	---	----

【ご意見】

- ⑩ ・エレベーターを使わずに避難できるのか心配です。

毎年、1階、3階と合同で避難訓練を3回実施しております。また事業所独自で広域避難場所である深沢中学校への避難訓練も行いました。避難の際は2ヶ所の階段から降りる事になりますが、センターでは写真のような、職員が抱えるタイプの避難用具を2点、車椅子のように座った状態で階段を移動できる避難器具を2台用意しております。非常時にお落ち着いて行動が出来るように、今後も訓練を継続して参ります。



満足度

		はい		どちらとも いえない		いいえ		無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
⑪	子どもは通所を楽しみにしているか		0%		0%		0%		0%
⑫	事業所の支援に満足しているか		0%		0%		0%		0%

【ご意見】

- ⑪ ・仲の良いお子さんが多く通っているのも毎回楽しそうです。
・利用する朝は「センターさん」と言って楽しみにしています。

【その他のご意見】

- ・通所をとっても楽しみにしています。高校生になっても利用したいと思っています。
- ・いつもありがとうございます。
- ・ご配慮いただきありがとうございます。少しづつですが、宜しくお願い致します。
- ・いつも楽しくてしょうがないらしく、帰りの車から降りたがらなかったり、職員さんに抱きついてなかなか離れません。いつもありがとうございます。
- ・子供も私も安心して利用させていただいています。スタッフの皆様の温かいお心遣いで元氣をもらっています。この状況下で様々なご苦勞をおかけしていますが、どうか皆様もお身体を大切になさってください。ずっと利用させていただきます。
- ・いつも楽しい時間を過ごさせていただきありがとうございます。体調や気分の波が大きい子供を臨機応変に対応して下さり感謝しております。
- ・子供が楽しく過ごせる時間、サービスを提供して下さり感謝しています。色々ご迷惑をお掛けすると思いますが、今後もよろしく願いいたします。スタッフの皆様どうかお体にお気をつけてお過ごしください。
- ・毎回通所を楽しみにしております。他の事業所も利用していますが、各々で別の遊びを行えることも

続けて通える要因だと思います。独自の支援が今後とも続いていけばいいかなと考えます。

・大変満足しております。子供も大変喜んでおります。これからも宜しくお願い致します。

貴重なご意見ありがとうございます。「楽しみにしている」とのご記載があり、とてもありがたいです。特に満足度の項目は二重丸や花丸を付けてくださったご家庭も複数、ありとても励みになります。今回のアンケートやご意見を参考に、今後も職員の質の向上と業務内容の効率性を高めながら、より良い支援に繋げていけるよう頑張っております。今後とも皆様のご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。

社会福祉法人ほしづきの里
障害児活動支援センター

※次のページより当事業所自己評価の調査結果です。

放課後等デイサービス 自己評価表 調査結果(2022年度)

■ アンケート配付数(対象者数) : 9名 回答数 : 9名 回収率 : 100%

■ アンケート実施 2023年 3月

環境・体制整備

		はい		いいえ		どちらともいえない	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	100%	0	0%	0	0%
②	職員の配置数は適切であるか	4	44%	2	22%	3	33%
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	8	89%	0	0%	1	11%

【課題・工夫している点】

- ① ・お互いにお落ち着けるようなスペースをパーテーションや畳などで確保している
- ② ・トイレや送迎、オムツ交換、食事やおやつの介助をするので全然足りていない
 - ・同じところに集まらない様に声を掛け合っている
 - ・職員間で声を掛け合っているが職員数が足りていないと感じる
 - ・配置数としては適切。ご利用者によっては基準配置数では足りないと感じる事がある
 - ・配置人数としては適正であるが、利用児童の特性や時間においては難しいと思う事もある
- ③ ・室内設備は完全バリアフリーだが、立地が4階
 - ・バリアフリーで手すりもある

業務改善

		はい		どちらともいえない		いいえ	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	44%	0	0%	5	56%
⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	100%	0	0%	0	0%

⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	89%	0	0%	1	11%
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	33%	2	22%	4	44%
⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	89%	0	0%	1	11%

【課題・工夫している点】

- ④ ・ヒヤリ・ハットはあると思うが出ていない
- ⑤ ・常に業務改善につなげている
 - ・連絡帳等による保護者の声は概ね共有して動いている
 - ・コロナ禍で外部研修はなかったが、事業所内の研修を行った。
 - ・アンケートで意見をもらい改善している
- ⑥ ・ホームページで公開している ・毎回公開している
- ⑦ ・課題を挙げている
- ⑧ ・コロナ禍で今はわからない

適切な支援提供

		はい		どちらとも いえない		いいえ	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	89%	0	0%	1	11%
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	78%	1	11%	1	11%
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	100%	0	0%	0	0%
⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	8	89%	1	11%	0	0%
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	78%	0	0%	2	22%
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	78%	0	0%	2	22%
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	67%	1	11%	2	22%
⑯	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	6	67%	1	11%	2	22%

⑬	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	100%	0	0%	0	0%
⑭	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	100%	0	0%	0	0%
⑮	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	78%	0	0%	2	22%

【課題・工夫している点】

- ⑨ ・面談により作成している
 - ・直接計画を立てている訳ではないのでどちらともいえない
- ⑩ ・個人ファイルで共有している
- ⑪ ・季節に合わせた遊びや制作活動を提供し、利用者の特性にも合わせている。
- ⑫ ・子供の特性を生かしている ・変化は望まない
 - ・利用児童によってはあえて活動状況や環境を固定化して安定を図れる様工夫をしている所もある
- ⑬ ・基本的な課題設定は通年で同様に支援できるよう組み立てている
 - ・長期休暇など出来る事を支援している
- ⑭ ・立てられた計画を基に活動の工夫をしている
- ⑮ ・申し送りにより確認できるが口頭で出来ると良い
 - ・勤務に入る時間がバラバラなので支援日誌で申し送りをを行っている。補足部分は連絡ノートに記入して周知に努めている
- ⑯ ・常勤は行っているが、非常勤は反映されていない、情報が伝わらない
 - ・必ず打ち合わせをしているとは言えない
- ⑰ ・毎日細かく記録をとり次に生かしている
- ⑱ ・利用している

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

		はい		どちらとも いえない		いいえ	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	100%	0	0%	0	0%
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	89%	0	0%	1	11%
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	33%	3	33%	3	33%

⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	78%	0	0%	2	22%
㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害者福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供等しているか	8	89%	0	0%	1	11%
㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	67%	0	0%	3	33%
㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	44%	1	11%	4	44%
㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	33%	1	11%	5	56%
㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達や状況や課題について共通理解を持っているか	9	100%	0	0%	0	0%
㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	33%	2	22%	4	44%

【課題・工夫している点】

- ㉗ ・児童発達支援管理責任者が参加をしている
- ㉘ ・保護者を介して必要最低限の情報共有はしていると思われるが難しい面もある
 - ・送迎時や電話で対応をしている
- ㉙ ・受け入れていない ・医療的ケアが必要な利用者がいない
 - ・ケアはしていないが保護者と連絡は取り合っている
- ㉚ ・私個人として把握できていない ・引継ぎが行われてる
- ㉛ ・近隣、児童館に行くこともあるが個人的に体験がないためどのように関わっているか把握できていない
- ㉜ ・把握できていない
- ㉝ ・送迎時に簡単な藻い仕送りや会話により共通理解が出来るようにしている
 - ・ノートを利用したり電話で行っている
- ㉞ ・ペアレントトレーニングといえるほどの事は出来ていない
 - ・なかなか支援は出来ていない

保護者への説明責任等

	はい		どちらとも いえない		いいえ	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
㉟	8	89%	1	11%	0	0%

③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	89%	0	0%	1	11%
③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	33%	4	44%	2	22%
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	89%	1	11%	0	0%
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	89%	0	0%	1	11%
③⑤	個人情報に十分注意しているか	9	100%	0	0%	0	0%
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	89%	0	0%	1	11%
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか	4	44%	2	22%	3	33%

【課題・工夫している点】

- ③⑩ ・契約時に行っている ・見学者にも説明をしている
- ③⑪ ・電話やメールで応じている
・送迎時に短時間で可能な限り傾聴しているが助言は十分ではないと思う
- ③⑫ ・現在開催はしていない ・そこまで出来ていない
- ③⑬ ・苦情は迅速に対応している
- ③⑭ ・毎月必ず発行している
・事業所として発行しているが内容に対して個人としての意識は薄いと思う
- ③⑮ ・そのご家庭にあった伝達をしている
- ③⑯ ・なかなか交流は出来ていない

非常時等の対応

		はい		どちらとも いえない		いいえ	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	89%	0	0%	1	11%
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	89%	0	0%	1	11%

④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	100%	0	0%	0	0%
④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	89%	0	0%	1	11%
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	67%	1	11%	3	33%
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	78%	0	0%	2	22%

【課題・工夫している点】

- ③⑧ ・会議や研修で読み合わせたり、追加もしている
- ③⑨ ・休みが重なってしまい参加が出来なかった
- ④⑩ ・会議や研修で行なっている
- ④② ・保護者の方々に記入してもらっている
- ④③ ・あまりできていない

《今後、改善を図っていく点》

●	職員配置に関しては基本人員や加算取得に合わせた人員を遵守し、今後も配置を行っていきます。
●	昨年同様に交流等は全て中止の判断を致しました。保護者様のアンケートにもあるように、まだ安心できる状況ではないのかと思われます。ご家庭の皆様との情報交換や職員同士の情報共有は今後も継続して参ります。
●	事業所内の申し送りや、連絡手段などより良い方法を検討して参ります。